

幼稚園型認定こども園



学校法人平和学園 新庄幼稚園

令和3年度 募集要項（3～5歳）

子どもたちが主体的に遊べる環境を整え、日々の保育を通して、子どもと保育者が共に育ち合える生活を大切にしています！

1. 当園の特色を紹介します！

(1) 温室のような『屋内プール』は、子どもたちの人気の的！

- ・屋内プールのある当園では、6月1日～9月中旬まで「プール遊び」が楽しめます！ お盆以降も、たくさん屋内プールで遊ぶことで、子どもたちの“泳ぐ力”も、ぐんぐん上達しています！

(2) 専門の講師を迎えての『保育内体育指導』

- ・指導力に定評のある「コスモ・スポーツクラブ」から講師を迎え、『保育内体育指導』を行っています！ 限られた時間の中で集中して取り組み、成功体験を重ねることによって、「頑張れば出来る」という自信を身に付けられるよう関わっています！



(3) 園内で調理した『完全給食』

- ・「新庄幼稚園」の給食は、ご飯、おかずの揃った『完全給食』です。
- ・専任の管理栄養士の作成した献立を基に、季節に応じた豊富なメニューを提供しています。時には、自分たちで栽培、収穫した野菜が給食に出ることも…！

(4) 園と家庭との心の通い帳『トトロのきもち』

- ・「今朝は大泣きしていたけど、園で元気に遊べたかしら…」、「うちの子、家ではきかん坊だけど、園では面倒見の良いお兄ちゃんなんだ！」等、連絡帳『トトロのきもち』は、ご家庭と園とをつなぐ「心の通い帳」として活用しています。自宅でのエピソードなど、お気軽にお寄せ下さい！

2. 入園までのながれ

①入園の受付（令和2年11月2日（月）～11月20日（金））

- ・令和3年度より、当園は「幼稚園型認定こども園」へ移行する予定です。入園のお申込みは、1号認定を希望される方は、直接園へ申請し、2号、3号認定を希望される方は、市役所子育て推進課へ申請願います。
- ・入園の決定は、先着順ではありませんので、ご注意ください。

②親子面談会（令和3年1月16日（土）） *変更の場合もございます

- ・親子面談（生活習慣等について）の他、当園の保育についてのオリエンテーションや、園服等の着用品と絵本（希望者のみ）の注文を受け付けます。

③一日入園（令和3年3月28日（日））

- ・『親子面談会』で注文した園服等を受け取り、クラス活動を行います。

④令和3年度 第45回入園式（令和3年4月5日（月））

- ・いよいよ園生活のスタートです。「おたよりノート」には、毎日目を通して下さい。

3. 3号こども（0、1、2歳）の受入れについて

(1) 「幼稚園型認定こども園」への移行について

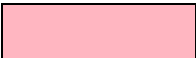

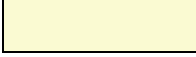
- 令和3年度より、当園は「幼稚園型認定こども園」へ移行する予定です。園内の「新庄幼稚園ベビールーム」にて、3号子ども（0歳（8ヶ月《R3・4/1現在（R2・7/31生まで）》）～2歳）の受け入れを開始します。



4. 保育時間について

【保育時間イメージ】

		7 : 30	8 : 30	14 : 00	16 : 30	18 : 30
1号認定（教育標準時間）		預かり保育	通常保育		預かり保育	
2号認定	保育短時間 8時間	延長保育	通常保育		延長保育	
	保育標準時間 11時間	通常保育				
3号認定	保育短時間 8時間	延長保育	通常保育		延長保育	
	保育標準時間 11時間	通常保育				

-  … 保育料で対応
- (適用)  … 実費徴収で対応（1号認定の預かり保育は、条件により無償化の対象になります）
-  … 無償

(1) 保育時間

- 認定区分ごとの利用内容は、以下の通りです。認定区分と保育料の区分（保育標準時間、保育短時間）の別は、「支給認定証」に記載されておりますので、ご確認願います。

(2) 平日以外の保育について

- 土曜保育を利用する場合、土曜日就労の「就労証明書」の提出が必要です。保育時間は、月～金曜と同じです。日曜、祝日はお休みです。2号・3号こどもにつきましては、土曜日の「就労証明書」がない場合でも、希望者に対し、利用できるものとします。
- 1号こどもは、原則、土曜日の利用はできませんが、継続利用でない場合に限り、7 : 30 ~ 16 : 30の時間内、預かり保育扱いで、土曜日保育を利用できるものとします。

(3) 給食について

- 月、火、木、金曜日は、主食、主菜から汁物、デザートまで揃った「完全給食」です。水曜日は、当園独自のカリキュラムによる「おむすびの日」となります。
- 「3号認定」は、水曜日、土曜日（土曜保育を利用する場合）も、給食を提供します。

(4) スクールバスについて

- スクールバスは、原則、3歳（年少組）以上より利用可能です。「ベビールーム」に下のお子さまを入れていらっしゃる方は、上のお子さまも一緒に送迎をお願い致します。
- きょうだいで送り、バスの異なるご利用を希望される場合は、ご相談下さい。

令和3年度 月毎の費用（3～5歳）

1. 令和3年度納付金について



(1) 入園時に要する費用

- 入園料 30,000円（「ベビールーム」から進級した場合、頂きません）
- 個人持ち用品代（おたよりノート等） 3,370円（令和2年度 実績）
- 園服、園帽等を含む着用品代（当園は園服、園帽があります） * 3～5歳

(2) 月ごとに要する費用

- 当園の方針として、寄付金やご祝儀等は一切受け取りません。
- 「卒園積立金（年長児のみ）」につきましては、「第2回父母の会役員会」にて金額が決定されます。

実費負担額の項目	1号認定	2号認定	
		短時間	標準時間
預かり保育料 (14:00～18:30)	500円/日 (継続して利用しないことを前提)		
預かり・早朝保育料 (7:30～8:30)	1,000円/月	1,000円/月	
夕方保育料 (16:30～18:30)		2,000円/月	
土曜・希望登園 預かり保育料 (7:30～16:30)	1,000円/日 (継続して利用しないことを前提)		
給食費	600円/月（主食費） 4,200円/月（副食費）	600円/月（主食費） 4,200円/月（副食費）	
教育環境充実費	2,000円/月	2,000円/月	
通園バス利用料金	2,600円/月（往復利用） 1,300円/月（片道利用） 400円/月（利用なし）	2,600円/月（往復利用） 1,300円/月（片道利用） 400円/月（利用なし）	
父母の会費	800円/月（全学年共通）	800円/月（全学年共通）	
卒園積立金	1,300円/月（年長児のみ）	1,300円/月（年長児のみ）	

2. 保育の必要性の認定（支給認定）

認定区分	年齢区分	給付内容	利用時間
1号認定	満3歳以上	教育標準時間	標準4時間 (午前8時30分～午後2時)
2号認定	満3歳以上	保育短時間	最長 8時間
		保育標準時間	最長 11時間
3号認定 (ベビールーム)	満3歳未満	保育短時間	最長 8時間
		保育標準時間	最長 11時間

(1) 2号認定を希望される方

- ・対象子どもの父・母ともに、保育の認定基準のいずれかに該当することが必要です。詳しくは「支給認定申請書」をご確認下さい。なお、就労の条件は、月64時間以上の勤務が必要です。

(2) 1号認定を希望される方

- ・2号認定のような認定基準はありませんが、利用時間や保育料等が異なりますので、ご確認の上お申し込み下さい。

(3) 申込みに必要な書類 …… お子さま1人につき、それぞれ1部必要です

【全園児必要な書類】

- ・支給認定申請書（施設型給付費）
- ・入園申込書

【2号認定を希望される方】

- ・お子さまの保育が必要であることを証明する書類（父母それぞれ）
- ・同居している65歳未満の祖父母がいる場合は、その方の分も必要になります。

(4) 「預かり保育の無償化」のための手続きについて

- ・「預かり保育の無償化」を受けるためには、新庄市から園を通して、「給付認定申請書」の提出が必要となります。
- ・「預かり保育の無償化」に該当する方の保護者負担額につきましては、新庄市の給付方法に従い、「償還払い」にて請求させていただきます。

(5) 副食費の免除について

- ・当園の給食費（月額：4,800円）の内訳は、「主食費：600円」「副食費：4,200円」です。
- ・「副食費の免除」に該当するお子さまの場合、月毎の給食費は、「主食費：600円」のみのご負担となります。

3. ジュニアクラブ（学童保育）について

- ・令和3年度より、「ジュニアクラブ」の参加範囲は、「お仕事等で保育に欠ける児童」とさせていただきます、各小学校へのお迎えは、保育時間の変更による職員配置の都合上、実施できませんのでご了承願います。

(1) 時 間 降園 ～ 午後6時30分まで

(2) 費 用 ・放課後より参加の場合は1日 **500円**、午前授業でお弁当を持って参加の場合は1日 **700円**、小学校の振替休日等で、朝から参加の場合は、1日 **1,000円** です（最大月額 10,000円）。

4. 課外教室について



(1) コスモ・スポーツクラブ（水曜日）

- ・年少児～小学生を対象に、幼稚園のおゆうぎ室にて、様々な運動に挑戦し、「あきらめない心」「最後まで挑戦する気持ち」を育てます。

(2) ヤマハ教室（火曜日）

- ・年中児～ を対象に、園内保育室にて、発達に応じたカリキュラムの下、「想像力」や「感受性」など、豊かな心を育てます。